

平成30年北海道胆振東部地震（2018年9月6日発生）に係る経過報告

（1）平成30年北海道胆振東部地震の対応について

①宗派（災害救援本部）対応

- 9.6 災害救援本部会議を開催し、現地災害救援本部を北海道教務所に設置。
本山から本廟部長を派遣。【第1次派遣】
奥羽教務所1名（主計）、仙台教務所2名（主計・主事）を派遣し、救援物資を搬送。【第2次派遣】
救援金口座を開設。救援金箱を境内・祖廟各所に設置。
- 9.7 奥羽教務所1名（駐在）、山形教務所1名（主計）を派遣。【第3次派遣】
- 9.9 本廟部長との交代で、組織部次長を派遣。【第4次派遣】
- 9.10 財務長が第9組法養寺（安平町）、第9組専厚寺（厚真町）、第9組正樂寺（厚真町）、第9組願照寺（むかわ町）、第8組本念寺（むかわ町）、第9組光専寺（安平町）の見舞いに訪問。組織部次長と教務所員が同行。
第1次から第3次派遣については、9.10に勤務地へ戻った。
- 9.12 組織部次長と交代で、9.14に青小幼年センター一部長・教育部主事補・研修部囑託の派遣を決定。【第5次派遣】

②教区（現地災害救援本部）対応

- 9.6 地震発生後、北海道全域で停電のため、携帯電話で各組の状況把握に努め、翌日からの災害見舞い対応準備にあたった。
- 9.7 所長・次長・主事の3班に分かれ、被害が甚大だと思われる寺院へ救援物資を持って、災害見舞いに訪問。
第8組本念寺（むかわ町）、第9組法養寺（安平町）、第9組正樂寺（厚真町）、第9組光専寺（安平町）、第9組昭徳寺（安平町）、第9組専厚寺（厚真町）、第9組光生寺（むかわ町）、第9組願照寺（むかわ町）、第10組東照寺（日高町）の見舞い。
3班とは別に、液状化地域である札幌市清田区に門徒が居住する第4組圓樂寺（札幌市清田区）、第4組照道寺（北広島市）に教務所員が見舞い。
教務所長名による「平成30年北海道胆振東部地震における対応について」の報告文書を全寺院・教会宛にFAX送信。※9/7～9にかけてファックス送信をしたが、不通及びFAXがないお寺へは9/10に郵送。
親鸞Webにて「平成30年北海道胆振東部地震における対応について（報告）」を掲載。同日、教区行事の中止について掲載。各行事の関係者に出来る限りの中止連絡を入れた。
- 9.8 教区会参事会員・正副門徒会長宛にFAXにて現状報告。
所長・次長・教務所員の3班に分かれ、救援物資を持って、災害見舞いの訪問。
第10組教王寺（日高町）、第10組互願寺（平取町）、第10組正願寺（平取町）の見舞い訪問をしたが、互願寺と正願寺は不在。

2018年9月13日現在

それぞれ2回目第9組専厚寺（厚真町）、第9組法養寺（安平町）、第9組光専寺（安平町）、第9組正樂寺（厚真町）、第8組本念寺（むかわ町）の見舞い。親鸞 Web にて、じゃがネット（フェイスブック）の取り組みを紹介。

9.9 所長・教務所員の2班に分かれ、寺院及び避難所に救援物資を持って、災害見舞いに訪問。

第9組専厚寺（厚真町）住職と厚真町総合福祉センター（避難所）を訪問し、救援物資を手交。

安平町の3ヵ所の公民館（避難所）を訪問し、救援物資を手交。

教区会正副議長と今後の対応について相談。9/11（火）に教区会参事会を開催することを決定。

9.11 教区会参事会を開催し、対応報告と今後の対応について協議。教区内寺院に対し、義援金勧募を決定。

（2）予定していた教区事業等の延期（中止を含む）について

9/6 開教150年準備委員会事前打合会議 → 9.18に延期

9/7 第8期坊守基礎講座① → 中止

大谷スカウト総会 → 延期

9/9～10 北海御廟報恩講 → 延期

9/10 中山峠清掃（御廟会館委員会） → 実施形態要検討

9/11 大谷婦人会「秋の研修会」 → 中止

青年特伝事前会議 → 延期

以上